

2014年和漢比較文学会議

開催日：2014年8月28日（木）、8月29日（金）

開催地：国立台湾大学（台北市）文学院演講ホール

主催：国立台湾大学日本語文学系・和漢比較文学会

共催：国立台湾大学文学院・台湾日本研究学会・中日文教基金会

8月28日（木）	
09:50~10:20	受付
10:20~10:30	開幕式 新聞一美 京都女子大学・教授 陳明姿 台湾大学日本語文学系・教授
《情感と文学》 座長：岡部明日香	
10:30~11:00	春濤の悼亡詩について 陳 文佳（華東師範大学）
11:00~11:30	沖繩民謡から見た中日韓<三国>の文化交流—16世紀琉球の朝鮮人陶工張獻功を中心に— 魯 成煥（蔚山大学・教授）
11:30~12:00	『菅家後集』 「詠楽天北窓三友詩」論—「琴」を中心に— 佐藤 信一（白百合女子大学・教授）
12:00~13:00	【LUNCH TIME】
《儀礼と神仏》 座長：佐藤信一	
13:00~13:30	「反魂香」成立過程と漢武帝の「香」逸話—白居易「李夫人」の典拠をたずねる— 千葉 恭子（和漢香文化研究所）
13:30~14:00	天狗説話と即位灌頂 菊地 真
14:00~14:30	貞観五年御霊会を読む—『日本三代実録』の方法— 谷口 孝介（筑波大学人文社会系・教授）
14:30~15:00	【TEA BREAK】
《受容と変容》 座長：谷口孝介	
15:00~15:30	大江匡衡の「言志」詩について—「風月」と関連して— 呂 天雯（早稲田大学教育学研究科 [院]）
15:30~16:00	日本における幼学書の享受の視点から見た『蒙求』 相田 満（国文学研究資料館・総合研究大学院大学）
《本草と身体》 座長：相田満	
16:00~16:30	柏木如亭『詩本草』の「魚」について 任 穎（広島大学大学院[院]）
16:30~17:00	嚏の俗信を巡って—日本中国の「嚏」の比較— 丹羽 博之（大手前大学・教授）

8月29日(金)	
10:00~10:30	受付
《近代と古典》 座長：丹羽博之	
10:30~11:00	芥川龍之介「奇遇」考―「涓塘奇遇記」と比較して― 王 菁潔 (筑波大学大学院[院])
11:00~11:30	「山月記」のテキスト空間を再考する―志怪・伝奇・近代の位相から― 堀 誠 (早稲田大学教育総合科学学術院・教授)
11:30~13:00	【LUNCH TIME】
《伝統と形象》 座長：堀誠	
13:00~13:30	「灯下読書」の和と漢―『徒然草』第十三話を例に― 黄 昱 (総合研究大学院大学[院])
13:30~14:00	「南国」をめぐる想像力―王朝文学と檳榔― 陳 斐寧 (静宜大学・助理教授)
14:00~14:30	張継「楓橋夜泊」の受容 井上 一之 (群馬県立女子大学文学部国文科・教授)
《構造と享受》 座長：井上一之	
14:30~15:00	『和漢朗詠集』における李嶠百二十詠の利用 惠阪 友紀子 (関西大学・非常勤講師)
15:00~15:30	日中の類書・説話集の構成における『冥報記』説話の受容 三田 明弘 (日本女子大学人間社会学部・教授)
15:30~15:45	【TEA BREAK】
《説話と伝承》 座長：三田明弘	
15:45~16:15	説話にみられる王喬と小野篁 清水 浩子 (大正大学・講師)
16:15~16:45	姑獲鳥とウブメの間―凶鳥と羽衣伝説の習合を中心として― 増子 和男 (茨城大学教育学部・教授)
16:45~17:15	日中両国の古代文学における猿神退治譚―『今昔物語集』と唐代伝奇を中心に― 陳 明姿 (台湾大学・教授)
17:15~17:25	閉会式